NETGEAR®

802.11ac デュアルバンド ワイヤレス LAN アクセスポイント WAC720/WAC730 ワイヤレスブリッジ設定ガイド

November 2016

350 East Plumeria Drive

San Jose, CA 95134

USA

NETGEAR 製品をお選びいただきありがとうございます。

NETGEAR 製品のインストール、設定、または仕様に関するご質問や問題については、下記の NETGEAR カスタマーサポートまでご連絡ください。

無償保証を受けるためには、本製品をご購入後 30 日以内にユーザー登録が必要になります。ユーザー登録方法につきましては、別紙[ユーザー登録のお知らせ]をご確認ください。

NETGEAR カスタマーサポート

電話:フリーコール　0120-921-080

(携帯· PHS など、フリーコールが使用できない場合:03-6670-3465)

受付時間:平日 9:00 - 20:00、土日祝 10:00 - 18:00(年中無休)

テクニカルサポートの最新情報は、NETGEAR のウェブサイトをご参照ください。

http://www.netgear.jp/support/

商標

NETGEAR、NETGEAR ロゴは米国およびその他の国における NETGEAR, Inc.の商標または登録商標です。

その他のブランドおよび製品名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

記載内容は、予告なしに変更されることがあります。

© 2016 NETGEAR, Inc. All rights reserved.

適合性

本製品をお使いになる前に、適合性の情報をお読みください。

各種規格との適合に関する情報は、ネットギアのウェブサイト (http://www.netgear.com/about/regulatory/) をご覧ください(英語)。

製品型番	ファームウェア
WAC720-10000S	WAC720_WAC730_V3.5.12.0
WAC730-10000S(日本国内未発売)	WAC720_WAC730_V3.5.12.0

目次

1. はじめに 4
2. ワイヤレスブリッジ設定 5
Point-to-Point ブリッジと Point-to-Multipoint ブリッジ 5
3. ワイヤレスブリッジ設定 7
ワイヤレスブリッジを設定する 7

1. はじめに

本設定ガイドは WAC720/WAC730 を使ってワイヤレスブリッジを設定する方法について紹介します。この章ではワイヤレスアクセスポイントの拡張機能の設定方法について述べます。この章は以下のセクションを含みます。

- ワイヤレスブリッジ設定
- Point-to-Point ブリッジと Point-to-Multipoint ブリッジ
- ワイヤレスブリッジ設定

2. ワイヤレスブリッジ設定

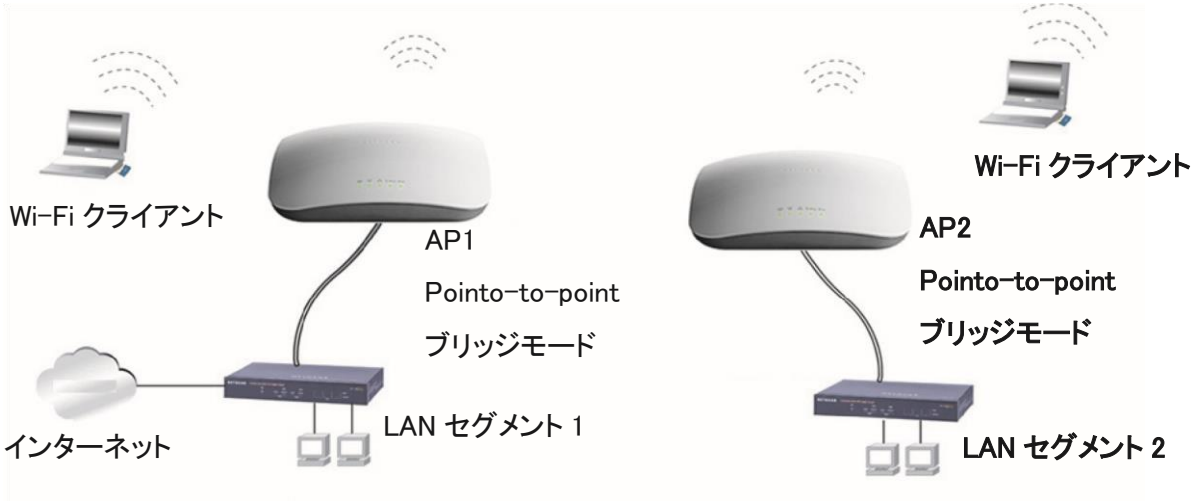
ワイヤレスアクセスポイントはブリッジワイヤレスネットワークを作る WDS(Wireless Distribution System)をサポートしています。

Point-to-Point ブリッジと Point-to-Multipoint ブリッジ

1 つの point-to-point ブリッジ、または 1 台のワイヤレスアクセスポイントをマスターとして最大 4 つまでの point-to-point ブリッジを設定することによって 1 つの point-to-multipoint ブリッジを作成することができます。

- **ワイヤレス point-to-point ブリッジ**：ワイヤレスアクセスポイントは他のブリッジモードワイヤレスアクセスポイントおよびワイヤレスクライアントと通信します。通信を保護するために WPA2-PSK を使うことができます。

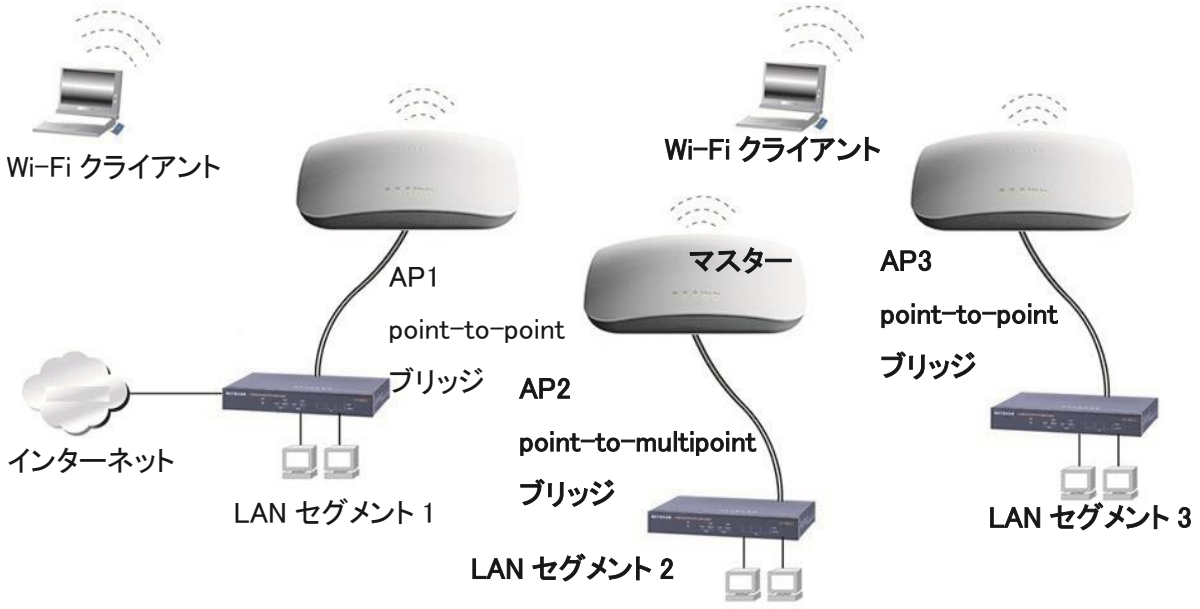
  以下に 2 つのワイヤレスアクセスポイントが point-to-point ブリッジモードで動作している図を示します。



Point-to-point ワイヤレスネットワーク

- **ワイヤレス point-to-multipoint ブリッジ**：ワイヤレスアクセスポイントはブリッジモードのワイヤレスアクセスポイントグループのマスターです。最大 4 つまでのワイヤレスブリッジを設定することができます。

  他のブリッジモードのワイヤレスアクセスポイントはマスターのアクセスポイントの MAC アドレスを使って point-to-point ブリッジモードに設定する必要があります。他のブリッジモードワイヤレスアクセスポイントは相互に通信するのではなく、マスターワイヤレスアクセスポイントを介して通信します。通信を保護するために WPA2-PSK を使うことができます。

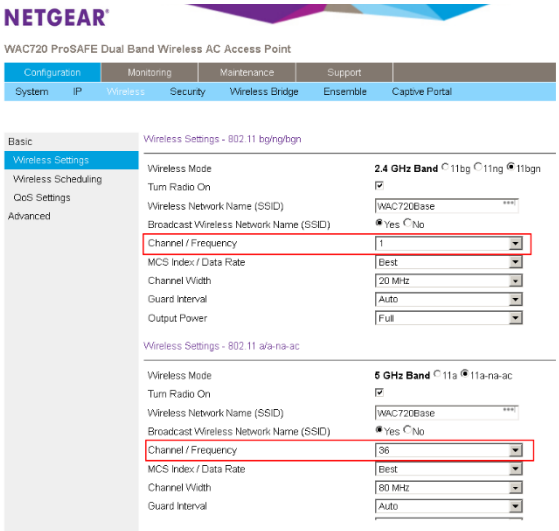


Point-to-multipoint ワイヤレスネットワーク

3. ワイヤレスブリッジ設定

ブリッジモードでは、ワイヤレスアクセスポイントは他のブリッジモードのワイヤレスアクセスポイントと通信します。デフォルトでは通信はオープンシステムですが、通信を保護するために WPA2-PSK を使うことができます。

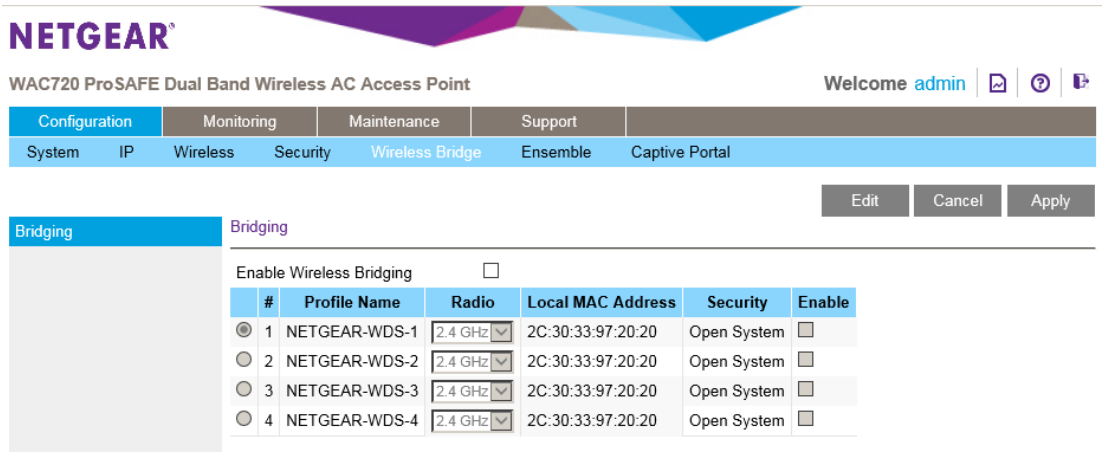
メモ: チャンネルの自動設定が有効になっているとワイヤレスブリッジを設定することはできません。ワイヤレスブリッジで接続する周波数において基本ワイヤレス設定ページの Channel / Frequency メニューで Auto が選択されていないことを確認してください。(基本ワイヤレス設定参照)



ワイヤレスブリッジを設定する

1 ワイヤレスアクセスポイント(図の LAN セグメント 1 の AP1)を point-to-point ブリッジとして設定します。

a. Configuration > Wireless Bridge を選択して Bridging ページを表示します。



b. Enable Wireless Bridging チェックボックスを選択します。

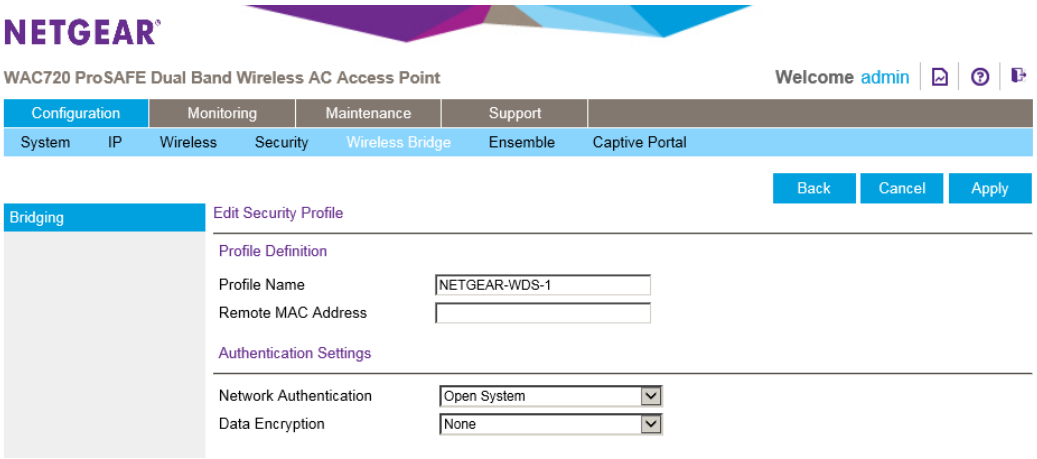
c. Apply ボタンをクリックして設定を保存します。
ワイヤレスブリッジ機能は有効になりますが、他のワイヤレスブリッジを設定して有効にする必要があります。
最大 4 つのプロファイルを設定することができます。デフォルトではプロファイルにはセキュリティは設定されていません(オープンシステム)が、WPA2-PSK を設定することができます。
Local MAC Address は変更することはできません。(2.4GHz と 5GHz それぞれ 1 つです)

d. プロファイルのラジオボタンを選択します。

e. Radio メニューでブリッジを動作させる Wi-Fi バンド(2.4 GHz または 5 GHz)を選択します。

メモ: ブリッジの両側で同じ Wi-Fi バンドの同じチャンネルを使う必要があります。異なる場合にはブリッジは動作しません。

f. Edit ボタンをクリックして Edit Secuirty Profile ページを表示します。



以下の表に従い設定をします。

Setting	Description
Profile Definition	

Profile Name	プロファイル名をわかりやすい名前に変更することができます。デフォルトは NETGEAR-WDS-1 です。対抗の Profile Name も共通に設定します。
Remote MAC Address	リモートワイヤレスアクセスポイントの MAC アドレスを入力します。この MAC アドレスを指定しないとブリッジは動作しません。
Authentication Settings	
Network Authentication と Data Encryption	ブリッジを保護するために、**Network Authentication** メニューで **WPA2-PSK** を選択します。選択をすると自動的に **Data Encryption** メニュー**を AES** に変更します。. **WPA Passphrase (Network Key)**欄**に**パスフレーズを 8-63 文字で設定します。

g. **Apply** ボタンをクリックして設定を保存します。

h. **Back** ボタンをクリックします。
Bridging ページが再度表示されます。

2. 他のワイヤレスアクセスポイントを point-to-point ブリッジモードで設定します。

ワイヤレスアクセスポイントの **Remote MAC Address** 欄に他のワイヤレスアクセスポイントの MAC アドレスを設定する必要があります。他のアクセスポイントにも同様に設定します。

メモ：ブリッジの両側で同じ Wi-Fi バンドの同じチャンネルを使う必要があります。異なる場合にはブリッジは動作しません。

3. 双方のワイヤレスアクセスポイントで以下の設定を確認します。
   - 両方のワイヤレスアクセスポイントは LAN デバイスと同じ LAN ネットワークアドレスレンジで動作する必要があります。
   - 両方のワイヤレスアクセスポイントの Wirelss Bridge 設定で同じチャンネル、認証モード、セキュリティセッテイングを使う必要があります。
4. ワイヤレスアクセスポイントの **Bridging** ページに戻り、プロファイルの **Enable** チェックボックスを選択します。
5. **Apply** ボタンをクリックして設定を保存します。
6. 他のワイヤレスアクセスポイントでブリッジングを有効にする。
7. LAN セグメントを介して接続性を確認します。
8. Point-to-multipoint ネットワークを設定するには、ステップ 1-7 を他のワイヤレスアクセスポイントで繰り返します。

Point-to-multipoint Wi-Fi ネットワークでは 1 台のワイヤレスアクセスポイントはすべてのブリッジのマスターになります。各ワイヤレスアクセスポイントにおいて、接続したいマスターに対してワイヤレスアクセスポイントの MAC アドレスでセキュリティプロファイルを作成する必要があります。4 つまでのセキュリティプロファイルを作成することができます。(NETGEAR-WDS-1, NETGEAR-WDS-2,等).

メモ: Wireless Bridge 接続を設定すると、接続するチャンネルは固定となります。周囲の電波環境を考慮して使用する周波数、チャンネル選択をしてください。